

令和3年度安全衛生推進大会の開催

安全衛生推進大会は、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年実施している協会にとって重要な行事ですので、コロナ禍の中ではありますが、感染予防に十二分に配慮して、今年度も行うこととし、令和3年7月27日（火）午後2時から神戸市教育会館6階大ホールにおいて、104名の参加者を得て開催しました。

はじめに当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小山会長が開会の挨拶を行い、ご来賓としてお招きした兵庫労働局労働基準部森永安全課長様及び兵庫県県土整備部住宅建築局福澤設備課長様からご祝辞をいただきました。



小山会長 開会の挨拶



兵庫労働局森永課長様 ご挨拶



兵庫県福澤課長様 ご挨拶

続いて、栗原技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり表彰式に移りました。

表彰は、国・県・市等から直接受注し、令和2年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを表彰するもので、今回は8名の現場代理人に小山会長から表彰状及び記念品が授与されました。



表彰状の授与



引き続き、出席者を代表して山本電工株式会社
山崎光氏が安全宣言を行いました。

安全宣言

続いて安全講話にうつり、中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター安全管理士の宮井信和氏から「安全衛生活動 ～「ルールを守る」を考える～ ～「三つの密」を回避する～」と題して講演をいただきました。

宮井講師は、大手自動車メーカーの設備保全の管理職や京都大学総合安全環境環境管理センター職員を経て、中央労働災害防止協会において、安全管理士として建設現場などでの労働災害の防止にご尽力されており、ご自身の経験に基づいた具体的でわかりやすい内容の講演をしていただきました。



安全講話